



テルフロックTG

廃泥水・浚渫底泥処理用高分子凝集剤

テルフロックTGは、土木・建築・シールド・浚渫などの工事現場から排出される泥水や底泥の固液分離に優れた一液タイプの両性高分子凝集剤です。

テルフロックTGは、凝集力が強く強固なフロックを形成するため、スクリュープレスや遠心分離等の各種脱水処理に適しています。

テルフロックTGの特徴

- ① 一液タイプで使いやすく、作業性に優れています。
- ② 脱水性に優れ、脱水処理能力が向上します。
- ③ 分離水の清澄性、含水比の低下に大きな効果があります。
- ④ 脱水後の処理土は再泥化しません。

テルフロックTGの使用方法

- ① テルフロックTGを所定の濃度で溶解します。
- ② 泥水にテルフロックTG溶解液を所定量添加します。
- ③ 攪拌ミキサーで混練りします。
- ④ 脱水機で脱水します。

テルフロックTG溶解液の作り方

- ① 溶解助剤を溶解後、テルフロックTGを溶解します。
溶解濃度の目安 溶解助剤：2.0% (20.0 kg/m³)
テルフロックTG：0.5～1.0% (5.0～10.0 kg/m³)
(溶解濃度は対象泥水により異なります。)
- ② 溶解時間はおよそ1～2時間です。

テルフロックTGの取り扱い注意事項

① 貯蔵安定性

未開封品は、1年は経時変化しませんが高温多湿場所や1年以上の長期間の貯蔵は避けて下さい。

② 腐食性

テルフロックTGは腐食性はありませんので、溶解槽に特殊な材質を使う必要はありません。ただし亜鉛メッキしたものは使用しないで下さい。

③ 取扱い時の注意

- 作業時には手袋・メガネ・マスク等の保護具を使用して下さい。
- 床等にこぼした場合は吸湿性がありますので、非常に滑り易くなりますから十分に回収して下さい。
- 肌に付着した場合は直ちに多量の水で洗浄して下さい。
- 目に入った場合はこすらず直ちに多量の水で洗い、速やかに医師の診察を受けて下さい。

④ 溶解液は劣化するおそれがありますので、溶解後2~3日で使いきって下さい。

⑤ 製品は吸湿性があるので使用直前に開封し、1袋全量を溶解して下さい。

テルフロックTG用溶解助剤について

テルフロックTGは水に溶かして使用します。水に溶かす際は、必ず、①溶解助剤、②テルフロックTGの順番で溶かして下さい。テルフロックTGをそのまま水に溶かすと、白濁して、使用することができません。

テルフロックTGの荷姿

テルフロックTG クラフト袋入り
1袋10kg入り（1kg小袋×10個）

溶解助剤 クラフト袋入り
1袋15kg



株式会社 テルナイト

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3
Daiwa神保町3丁目ビル5階
TEL 03(5843)0009 FAX 03(3221)5061